




## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類			
					型 番	主な付属品		
H19/2~H24/6	HM3系 HM4系 注1	純正ラジオ付	②D	KJ-H35DE④	 P GT 注2	6,050円	注3,4,8	
			②D	KJ-H32D II④	 P 注7	5,500円	注3,4,9	
		②D	KJ-H37DE④	 P GT 注10	6,600円	注3		

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「[フローティングモデル適合情報](#)」等でご確認ください。

(注1) 商用車のバモスホビオ プロ (HJ1系、HJ2系) にも本情報は適用可。

(注2) KJ-H35DE④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクター (20P)、アンテナ変換コネクター (GT)、ネジ類等が同梱されています。

(注3) 純正リアスピーカーなし車の場合には、車両側にリアスピーカー用配線はありません。

(注4) 1D+1D取付けで下段側の1Dサイズに純正ブラケットを取付ける場合は、純正ブラケットのT-3番穴が下方に5mmずれているため、BKTの穴を上方に5mm拡げる加工が必要となります。









(注7) KJ-H32D II④には窓口の隙間を埋めるパネル、サイドブラケット、配線コネクター (20P)、ネジ類等が同梱されています。

(注8) 車両側アンテナコネクターとの接続に「サブフィーダーキット」(ディーラーオプションのアンテナ変換コード) を使用していない車両の場合、KJ-H35DE④に同梱のアンテナ変換コネクター (GT) を使用して接続します。


(注9) 車両側アンテナコネクターとの接続に「サブフィーダーキット」(ディーラーオプションのアンテナ変換コード) を使用している車両の場合、サブフィーダーキットをそのまま使用して接続します。

(注10) KJ-H37DE④には車種専用ブラケット、サイドブラケット、窓口の隙間を埋めるパネル、配線コネクター (20P)、アンテナ変換コネクター (GT) 等が同梱されています。

## 〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクター		アンテナ変換コネクター (HFC)
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクター (GT)
	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクター (CE)
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

## 〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1740SII F1740II	TS- C1640S C1640	TS- F1640SII F1640II	TS- F1040SII F1040II					TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100
ワゴン	Fドア		×	×	×	×	×	×	◎①③							◎①④	◎①④			
	荷室側面	⑦	×	×	×	×	×	×					◎⑧	×	②			×	⑥	○⑤

注記  
① オーディオレス車の場合も純正スピーカー付で全車に取付可。  
② トリム表面からの汎用取付けは、奥行有効寸法不足で不可。  
③ 純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、周囲に隙間があります。また、取付けは2点止めになります。  
④ 純正位置に付属のグリルは使用せず、ユニットのみを純正ブラケットに取付ける。純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、四方向に隙間があく。  
⑤ ルーフ部のトリムには取付不可で、リアサイドウインドー下部の鉄板に取付可（サイドウインドーガラスと鉄板の隙間にブラケットを差し込んで取付けます）。  
⑥ リアピラー部にはトリムがなしで取付不可。  
⑦ 純正ディーラーオプションの「4×6インチボックス型リアスピーカー」付車は未調査ですが、純正スピーカーは4×6インチサイズのためスピーカーは取付不可と思われます。  
⑧ 平板トリム車（Mタイプ）の場合に取付可で、トリムに穴をあけて取付ける汎用取付けで可（カーゴルームサイドポケット付・成型トリム車はグリルスペース/穴スペースが不可で取付不可）。

## 〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「コーススピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「コーススピーカー取付キット」使用）	⊞	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

## 〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
⊙	取付可（鉄板加工が必要）	⊞	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。